

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「持続可能な社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

労働人口減少を克服する“社会活動寿命”の延伸と人の生産性を高める「知」の拡張の実現

3. 研究開発課題名

知識ダイナミクス社会の実現のための知識基盤の構築

4. 研究開発代表者名（機関名・役職は評価時点）

武田 英明（情報・システム研究機構 国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 教授）

5. 評価結果

本研究開発課題は、本重点公募テーマにおける目標である「新しい労働力や知的生産力の創出を明確な目標として設定した、人の知的活動の支援を対象にしたシステムの研究開発」の達成に向けて、社会で求められる専門知識をコンピュータにも人にも理解できる形で提供可能な収集・抽出ワークフローの確立を期待され、採択された。

探索研究においては、社会における専門知識の内、職業・職務に焦点を当て、オントロジーを用いて厚生労働省が定める日本の職業能力評価基準を分析して職業とその特徴要素の関係性を把握するとともに、職務間関係を計算・表示する能力基盤職務検索システムのプロトタイプが提示された。今後は、未来におけるジョブマッチングへの発展性を目指すことが期待される。

以上